
Linux 向け Standard Program Package インストール手順

～ Starter Pack(S8.30-002.01)用 ～

本書は、Linux 向け Standard Program Package のインストール手順書です。

Linux 系オペレーティングシステムをご使用される場合、本書に則して Standard Program Package をインストールしてください。

Standard Program Package インストール手順

- (01) root ユーザーで、対象機種上の Linux OS にログインします。
- (02) 対象機種に RAID (N8803-061/061L/062/062L/063/063L/064/064L/065/065L/066/066L) を搭載しており、Red Hat Enterprise Linux をご使用される場合、以下のパッケージをインストールします。

・ [RHEL9 の場合] chkconfig、initscripts

- (03) ESMPro/ServerAgentService がインストールされている場合は、以下のコマンドを実行し、ESMPro/ServerAgentService のサービスを停止します。
(引数に "stop" を指定して、ESMRestart コマンドを実行します)

```
# /opt/nec/esmpro_sa/bin/ESMRestart stop
```

(注) ESMRestart コマンドが存在しない場合、ESMPro/ServerAgentServiceはインストールされていませんので、サービスの停止は不要です。

- (04) LinuxにStandard Program Packageをインストールします。
1. 光ディスクドライブにStarter Pack DVDをセットします。
 2. rootユーザーでログインします。以降、コンソール端末で操作してください。
 3. マウントポイントを作成します。作成済みの場合は、本操作は不要です。

```
# mkdir /media/cdrom
```

4. Starter Pack DVDをマウントします。

```
# mount -r -t iso9660 /dev/sr0 /media/cdrom
```

5. smartupdateディレクトリへ移動します。

```
# cd /media/cdrom/packages/
```

6. 以下のコマンドを実行します。

```
# ./clean-cache.sh
--> "Are you sure you want to delete SUM cache files?"
    の問い合わせには "y" を入力します。
--> "Press Enter to continue"
    の問い合わせには Enter キーを押します。
# ./smartupdate --s --softwareonly --ignore_tpm --ignore_warnings --
  ilo_username XXXXXXXXXXXX --ilo_password YYYYYYYYYY
```

- (注) XXXXXXXXXXXX および YYYYYYYYYY には、iLOアカウント情報(ログイン名、パスワード)を入力してください。

XXXXXXXXXXXX : ログイン名

YYYYYYYYYYY : パスワード

デフォルトのログイン名(ユーザー名)、パスワードは、本体装置に取り付けられているスライドタグに記載されています。

7. libnxt_re パッケージがインストールされている場合は、以下のコマンドを実行し、アンインストールします。

```
# rpm -e libnxt_re
```

8. OSを再起動します。

```
# systemctl reboot
```

以上で、Standard Program Package のインストール作業は終了です。

改版履歴

初版 2026/ 6/29 : 初版